



TOUR-PAK スピーカーハーネス取り付けキット (部品番号76000977)

概略

注記

新しく取り付けられたオーディオシステムとスピーカーは、ハーレーダビッドソンのオーディオアプリを使っていない、またはハーレーダビッドの公認ディーラーで設定されていない場合、オーディオを再生しません。

表1。

RockfordFosgate®社製のハーレーダビッドソンオーディオ	
キット	QRコード
76000977	該当なし

注記

様々なジェネレーションのハーレーダビッドソン車両用スピーカー、アンプ、配線が、一緒に動作するように設計またはテストされていません。最適なパフォーマンスと互換性を確かめるためには、正規販売店にご相談ください。

適合モデル

モデルの適合性については、P&A小売カタログまたはwww.harley-davidson.com(英語のみ)のパーツとアクセサリーのセクションをご覧ください。

下記のページで入手できる最新版のインストラクションシートを必ず使用してください。h-d.com/isheets

ハーレーダビッドソン社のカスタマーサポートセンター(1-800-258-2464(米国内のみ)または1-414-343-4056)にお問い合わせください。

取り付け要件

ハーレーダビッドソンオーディオアプリをダウンロードしてください。

このキットは、RockfordFosgate®を搭載した他のハーレーダビッドソンオーディオキットと組み合わせて使用してください。

これらの配線は、2014年以降のハーレーダビッドソンオーディオシステムでのみご使用になれます。

これらの機器は、ハーレーダビッドソン正規販売店でご購入いただけます。

- ・ ヒートシュリンクチューブ(品番72411-97)の別途購入。
- ・ 2014年以降のFLHTKSE、FLTRUSE、Touring:取り付けには、ハーレーダビッドソンプライマリアンブとドングルキット(部品番号76000997)を別途購入していただく必要があります。
- ・ 2014年以降のFLHTKSE、FLTRUSE、Touring:取り付けには、ハーレーダビッドソンプライマリアンブ取り付けキット(部品番号76000974または76001045)を別途購入していただく必要があります。

- ・ 2014年以降のFLHTKSE、FLTRUSE、Touring:取り付けには、ハーレーダビッドソンのセカンダリーアンプ取り付けキット(部品番号76000975)の別途購入が必要となる場合があります。これは、6つ以上のスピーカーがあるかどうか、およびアンプチャンネルがどのように割り当てられているかによって異なります。
- ・ 2014年以降のトリグリッド:ハーレーダビッドソンプライマリアンブインストラクションキット(機器番号: No. 76000976または76001046)を別途購入していただく必要があります。
- ・ 2014年以降のFLHTKSE、FLTRUSE、Touring:ハーレーダビッドソンステージ1および2スピーカーキット-空冷式フェアリングローアまたはTour-Pak(部品番号: No. 76000984または76000985)の別途購入が必要となる場合があります。

警告

ライダーおよびパッセンジャーの安全を守るため、キットは正しく装着してください。サービスマニュアルを参照しながら、適切な手順に従ってください。自分で作業を行うことが難しい場合、または適切な工具を持っていない場合は、最寄りのハーレーダビッドソン正規販売網店に取り付けを依頼してください。本キットを正しく取り付けないと死亡したり重傷を負うおそれがあります。(00333b)

ハーレーダビッドソンの販売代理店での技術者による取り付けをお勧めします。

キット内容:

「図3」および「表2」を参照してください。

準備

警告

誤ってエンジンを始動すると、死亡事故や重大な人身事故を引き起こすおそれがあるため、メインヒューズを外して作業を開始してください。(00251b)

注記

この取り扱い説明書はサービスマニュアルの記載情報を参照しています。このキットを取り付けるには、該当する年式/モデルのサービスマニュアルが必要です。マニュアルはハーレーダビッドソンジャパン正規販売網店で入手できます。

1. 左右のサドルバッグを取り外します(トライグライドは除きます)。
2. 左右両側のカバーを取り外す。
3. メインヒューズを取り外します。

注記

セキュリティ装備モデル:セキュリティシステムの作動を解除します。

4. シートを取り外します。

取り外し

1. OEMスピーカーを取り外します。

- a. スクリューを取り外して廃棄する。
- b. スピーカーグリルを取り外して廃棄する。
- c. スピーカーを取り外し、端末の接続を外します。

2. スピーカーポッドからOEMグロメットを取り外します。

3. スピーカーポッドからOEMスピーカーワイヤーハーネスを取り外します。

4. OEMスピーカーコネクタを切断し、露出したターミナルを覆ってハーネスを固定します。

- a. ヒートシュリンクチューブのセクションを取り付け、ターミナルが分離されていることを確認します。

5. スピーカーポッドからOEMキャプティブナットを取り外し、廃棄します。

- a. ポッド内の底部からナットを取り除きます。

6. 反対側においても同じ手順を繰り返します。

取り付け

1. 図1を参照してください。キャプティブナット(2)を取り付けます。

- a. ポッド内の底部からナットを取り付けます。

2. OEMスピーカーポッドワイヤーハーネスが付いたキットからハーネススピーカー端子(3)を配線します。

- a. ケーブルストラップで、両方のハーネスを一緒に固定します。

3. スピーカーターミナル(3)をグロメット(1)を通してスピーカーポッドに配線します。

- a. グロメットを切り、ハーネスの周りに巻きます。
- b. グロメット(1)のハーネスをスピーカーポッドに取り付けます。
- c. スピーカー端子を接続するのに十分なハーネスを準備します。

4. 反対側においても同じ手順を繰り返します。

5. 車両の右フレームに沿って残りのハーネスを配線します。

6. [351B] を右側カバーとプライマリアンプの外部ハーネスに配線します。

7. プライマリアンプ外部ハーネスの[351B]を[351A]に接続します。

- a. プライマリアンプ 1個のアンプしか存在しない場合は、プライマリアンプの[351A]を。
- b. 2つのアンプが存在する場合は、セカンダリアンプの[352A_1]または[352A_2]のいずれかに。

8. ワイヤーハーネスをケーブルストラップで固定します。

9. 図2を参照してください。ネジ(1)を設置し、締める。

- a. スピーカーとグリルは、関連キットから取り付ける必要があります。

10. 反対側においても同じ手順を繰り返します。

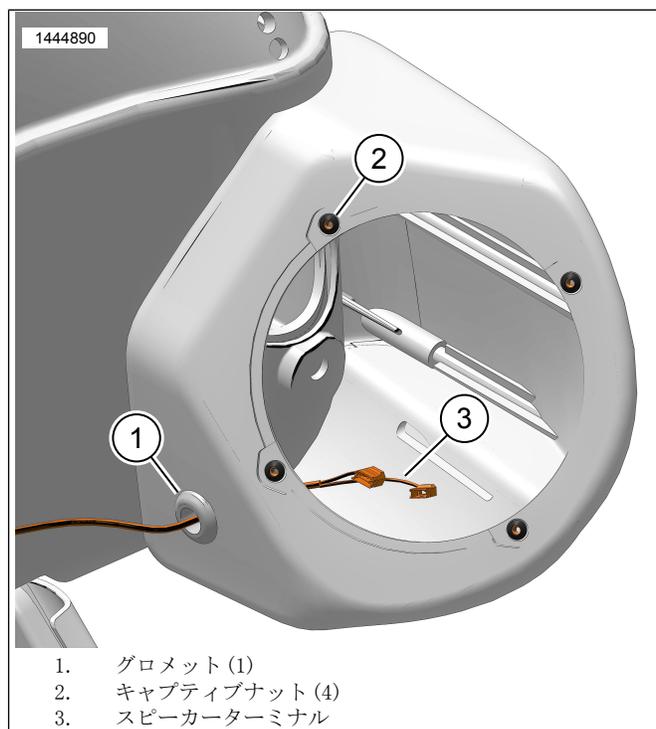


図1。スピーカーポッドワイヤーハーネス(図は左側を表示)

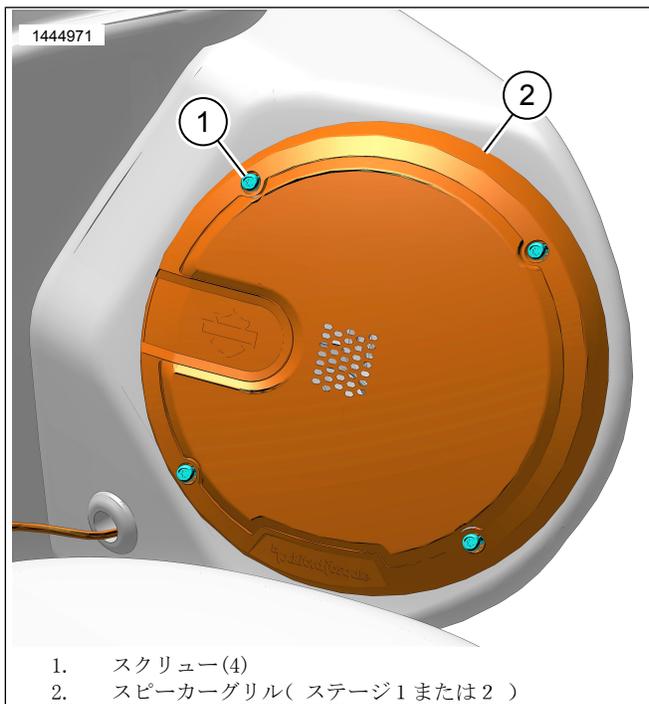


図2。スピーカーポッドグリル(左側図)

完成

注記

サウンドシステムを損傷させないため、メインヒューズを取り付ける前に、イグニッションがOFF(オフ)となっているか確認してください。

1. メインヒューズを取り付ける。
2. イグニッションをON (オン)に入れますが、エンジンは始動しないでください。
3. すべてのスピーカーから音が出て、フロント/リアフェンダー機能が正しく作動しているか確認します。異常がある場合はスピーカーの配線をチェックします。
4. シートを取り付けます。
5. 左右両側のカバーを取り付ける。
6. 左右のサドルバッグを取り付けます(トライグライドは除きます)。

アプリのセットアップ

1. [Unresolved graphic link \(id=40117-100120\)](#) オーディオシステムへのアクセス。
 - a. デバイス(1)とシステムをペアリングします。

- b. アプリメニュー(2)にアクセスして、車両のサウンドシステムを設定します。
2. [Unresolved graphic link \(id=40117-100121\)](#) メインメニュー画面。
 - a. メインメニューアイコン(1)。
 - b. セキュリティ用の個人識別番号(PIN)(2)をリセットまたは変更します。
 - c. システム(3)の編集および名前の変更を行います。
 - d. メインメニューをバイクの写真(4)を使用してカスタマイズします。
 - e. Bluetooth接続インジケーター。インジケーター上にスラッシュが表示されている場合: 接続なし(5)。
3. [Unresolved graphic link \(id=40117-100122\)](#) 設定メニュー画面。
 - a. メニューアイコン(1)を設定します。
 - b. iSheetのQRコード(2)のスキャンに使用します。
 - c. Stage 1または2スピーカー、スピーカー位置、およびスピーカー位置割り当てのためのホワイトノイズを手動で設定します。
4. [Unresolved graphic link \(id=40117-100123\)](#) イコライザー設定画面。
 - a. イコライザー設定アイコン(1)
 - b. 7バンドイコライザー(2)の周波数を調整します。
 - c. イコライザー選択内容(3)をカスタマイズまたはプリセットします。
5. [Unresolved graphic link \(id=40117-100124\)](#) 診断メニュー画面。
 - a. 診断メニューアイコン(1)に、サウンドシステムのステータスが表示されます。
 - b. スピーカーのテスト画面(2)を開きます。
 - c. コンポーネントの修理後に、スピーカーおよびアンプのステータス(3)を更新します。
 - d. ホワイトノイズ(4)と動作をテストするスピーカーを選択します。
 - e. 診断メニュー画面(5)に戻ります。

交換用パーツ

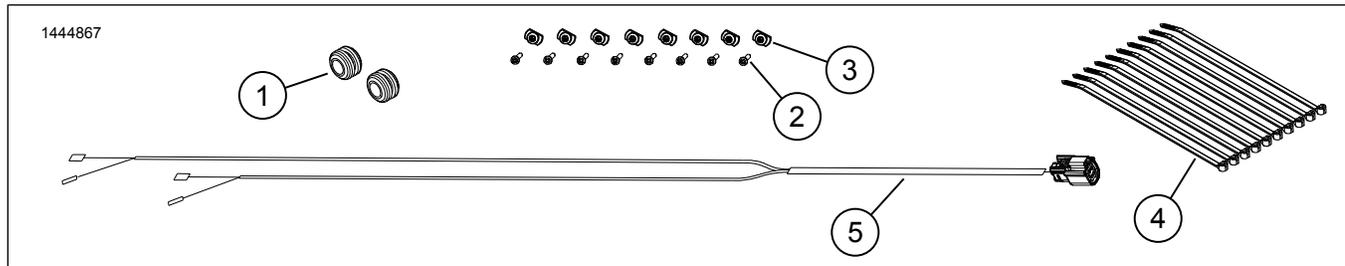


図3。交換用パーツ、フェアリングロアスピーカー

表2。交換用パーツ

アイテム	詳細(数量)	部品番号	キット番号
1	グロメット	12100118	76000977
2	スクリュー(8)	10200294	76000977
3	キャプティブナット(8)	10100064	76000977
4	ケーブルストラップ(10)	10006	76000977
5	スピーカーワイヤーハーネス	別売りなし	76000977